

3学期が始まりました

3学期が始まりました。晴天の日が多く、休み時間には元気に校庭で遊ぶ姿がたくさん見られています。3学期は46日間という短い学期ですが、充実した学期になるよう努めてまいります。今学期もよろしくお願いいたします。今回の学校だよりでは、3学期始業式での校長先生のお話や学校評価アンケートの結果と考察について掲載いたします。

<3学期始業式 森泉 雄二校長先生の講話 「アウトプット」>

全校の皆さん、明けましておめでとうございます。2学期終業式の日、下校するみんなから「校長先生！よいお年を」とたくさん挨拶してもらいました。おかげで、校長先生はよいお正月を迎えることができましたが、皆さんはどうでしたか。令和7年も、ちがいに学び合って、みんなが成長できる1年を創っていきましょう。



さて、12月に写真にあるようなポスターを貼って「岩小アウトプットデー」の参加者を募集しました。アウトプットって…、教えてもらったこと学んだことを、話したり書いたりして伝えること、試したり行動に移してみることです。こうすることで、学んだことがより身につきます。全校で何人も手を挙げてくれたのですが、まず、まちゼミの「ダンスチーム」がステージでダンスを披露してくれました。格好よかったですね。

このダンスに対して、たくさんの方がフィードバックしてくれました。1年生のAさんは、「わたしは鬼滅の刃の踊りをこまかく、素敵に踊っていたと思いました。私はダンスに興味があったので、とても素敵だと思いました」、そして5年生のBさんは、「全校の前で緊張する中、自信をもってキレッキレに踊っていて、練習でそれだけ頑張っていたことが伝わってきてすごいと思った」と書いてくれました。

さらに、5年生のCさんは、「振り付けが曲のイメージに合っていて、すごくてよかった！次の振りに移る立ち上がる時、少しバラバラだったので、録画などしてタイミングを合わせるともっと良くなると思う！！」と言います。ただ感想だけではなく、「もっとこうしたらいいと思う」という助言ができることは素晴らしいフィードバックです。「見直しや改善」につながるフィードバックをもらって、ダンスチームの人は「もっと踊るところを全校のみんなに見てほしいな」と意欲をもったそうです。また、ダンスを見せてもらえるとうれしいね。



さて、12月20日には、浅間中学校に5つの学校の子もたちが集まって「チャトラン DAY」が行われました。1年間、クラスの友だちと取り組んできた総合や生活科、学び続けてきたことをやっぱりアウトプットする機会でした。5つの学校から60ものチームが参加しました。岩村田小学校からも1年、3年、4年、6年の合わせて60人の友だちが参加しました。そして、多くの先生や地域の皆さん、お父さんお母さん、子どもたち、全部で300くらいの方が小中学生の発表を聞きました。

大勢の大人に囲まれても、どんな質問にも、原稿を読むなんてことはしません。自分の言葉で答えます。真剣に聞いてくれる大人たち、目を見て堂々と答えるみんな（写真の岩小の6年生すごいよ）。



1年生もすごかった。最初は緊張していたけど、発表を2度3度とやっているうちに、やっぱり自分の言葉で伝えていました。友だちに任せるんじゃなくて、一人ひとりが自分の考えを伸び伸びとお話しした。それは、ゆきとの生活で思いがけないことに出合って、いっぱい困って、夢中になって考えて、自分たちで乗り越えてきた体験があるから。校長先生はそう思いました。

この日、チャトランに参加した人は、「緊張したけど、とっても楽しかったです！またあったら、やりたーいです！（3年）」「とても楽しくて、跳びはねて踊っちゃいそう（3年）」「いろんな人に『初めて知った』とか『やってみたかったからうれしい』とか言われた時うれしかったし、竹細工の魅力についていろんな人に知ってもらえてうれしかったです（6年）」と感じたそうです。何か、アウトプットする気持ちよさ、真剣に聞いていろんな感想や意見・助言を返してもらえる喜びやエネルギーをたくさんもらって帰ってきたように感じました。



チャトラン DAY が終わってから、1年生は算数の授業をしながら、次のように話してくれたそうです。「算数って、チャトランと一緒にだね。自分の思っていることを伝えたくてしかたない」。この1年生の「自分の思っていることを伝えたくて仕方ない！」って言葉、どう感じますか。1年生にとっても素敵な時間になったんだね。

3学期もアウトプットする機会をたくさん創ります。ダンスチームや金管愛好部のように集会で発表したり、チャトラン DAY のようにプレゼンテーションをしてみたり、壁に学んだことを貼り出してみたり。やり方は様々あります。2月の参観日もアウトプットデーです。あなたが伝えたくて仕方ないことを伝え、今年頑張ってきたことのよいまとめとなるアウトプットに挑戦してみてください。

＜学校自己評価アンケート（保護者）結果と考察＞

皆様からいただいた大事な評価を、令和7年度の学校運営に活かしてまいります。ご協力、ありがとうございました。

	評価項目	あてはまる (%)	考察・来年に向けて
1	お子さんは、学校生活や授業に対して楽しいと感じていますか	94.1	約9割の皆様から「あてはまる」とご回答いただきました。C、Dのお子さんが「楽しい」と思える学校にするためにも、引き続き自分の好きなこと、楽しいこと、なぜと思うことに浸り追求できる学校づくりを目指します。
2	お子さんは、学校生活や授業に対して興味をもって意欲的に取り組んでいると感じますか	89.7	約9割の皆様から「あてはまる」とご回答いただきました。今後子どもたちの「なぜ」を大切に「問い」のある授業や子どもたちの「やってみよう」が実現できる児童会活動や行事、アウトプットの場を大切に学校づくりを目指します。
3	お子さんは、失敗を恐れず、あきらめずにチャレンジしていますか	77.7	できたことだけでなく上手くいかないこと、困っていることもアウトプットをし、フィードバックを受ける中で「次はこうしよう」「よりよくしていこう」という思いを実現できる場を保障していきます。また、漢字や計算テスト等、何度でもチャレンジできる機会を位置づけていきます。
4	お子さんは、自分の考えをもち、自ら判断し、自ら行動していますか	84.4	子どもたちの「なぜ」から「問い」をもち、既習事項や友との関わりの中で課題解決を目指す教科学習や、好きなこと、楽しいこと、なぜと思うことに浸り追求できる生活・総合学習を通して子どもたちの主体性を伸ばしていきます。
5	お子さんは、とことん考え、とことん浸り込むことに取り組んでいますか	95	昨年度「あてはまる」は約6割でしたが、今年度は9割以上の皆様から「あてはまる」とご回答いただきました。生活・総合学習やまちゼミをはじめとした「探究的な学び」の成果ととらえています。今後もとことん考え、とことん浸り込める学びの場を充実していきます。
6	お子さんは、自分の夢をもち、自分のよさを大切にしていますか	80.7	まちゼミを低学年1回、高学年2回開催し、多くの大人や仕事に触れたことで自分の夢について考える機会となりました。今後多様な大人と学ぶ機会の中で自分の夢について考える機会を位置づけていきます。
7	お子さんは、自分とは違う他者を認め、協働できていますか	91.8	約9割の皆様から「あてはまる」とご回答いただきました。違いに寛容な心の育成を「子どもが主人公となる学校づくり」のベースと考え、自分と違う考えややり方に学び合う授業や異学年との関わり等を通して、自分とは違う他者を認め、協働する力を育てていきます。
8	お子さんは、「話す・書く」といった力が高まってきていると感じますか。	84.9	思考力や判断力を育てるために「話す・書く力」が大切と考えます。書いて振り返る機会やアウトプットとフィードバックをさらに充実することを通して「話す・書く力」を育てていきます。
9	生活科や楓の時間、学校行事において、子どもの思いを生かした体験学習を工夫していると感じますか	95.8	約9割の皆様から「あてはまる」とご回答いただきました。生活・総合学習の充実やアウトプットデーや楓ウイーク、子どもが創る運動会に取り組んできました。今後も子どもの思いを大切に、実体験を通して学びを深めていきます。
10	お子さんは、家庭学習の際、自分から宿題を行う習慣がついていると感じますか	76.4	約1/4の皆様から「あてはまらない」とご回答いただきました。基礎基本の定着を大切にしつつ授業とつながる内容や興味関心のあることに取り組める自分学習等、子どもたちにとって必要感のある家庭学習を目指します。
11	学校生活の3本柱「あいさつ」「くつろえ」「清掃無言」が、家庭生活にも生かされていると思いますか	57.6	約4割の皆様から「あてはまらない」とご回答いただきました。3本柱に取り組む意味を考えるとともに、子どもだけでなく教師も成果が上がるまで取り組む構えを改めて確認し取り組みます。また、日頃の生活とのつながりを意識した振り返りを行い、日常化を目指します。

ご意見、ご要望について（一部抜粋）

- 学級懇談会の出席率が低いので工夫してほしい。
→事前に議題を検討し知らせたりする等、多くの皆様に参加いただける工夫をPTA 学年部と相談しながら進めていきます。
- 欠席連絡がGoogle フォームになって便利。プールカードも同じようにならないか。
→プールカードなど、フォームで集約できるものはないか検討の上実施していきます。
- 写真の注文についてデータでいただけないか。
→個人情報等の関係もありデータ配布は難しいです。写真の注文については昨今注文するご家庭が大変少ない状況もあり運動会や音楽会等行事のみの販売を考えています。
- 費用負担の観点から、スキー教室の実施について検討してほしい。
→子どもたちが楽しみにしている学びの場ではありますが、バス代の高騰等費用面の影響も出ています。皆様のご意見をいただきながら、スキー教室も含め体験学習や社会科見学等について検討していきます。

今後の 主な予定

<2月>

4日(火) 児童総会
7日(金) 参観日(低学年)
12日(水) 参観日(学習室)
14日(金) 参観日(中学年)
20日(木) 参観日(高学年)
27日(木) 支部子ども会

<3月>

4日(火) 6年生を送る会
10日(月) 学期末大掃除(～14日)
14日(金) 3学期 終業式
17日(月) 卒業証書授与式
18日(火) ～年度末休業(春休み)
27日(木) 新6年生準備登校



文責：教頭 北村 和行